

「長岡京市こども計画及び第3期子ども・子育て支援事業計画（案）」についての
Voice NAGAOKAKYO の投稿内容と本市からのコメント

1、募集方法

- ・投稿募集期間：令和7年1月15日～2月14日
- ・募集方法：インターネットサイト「Voice NAGAOKAKYO」で募集

2、投稿内容

	ユーザー名	投稿内容	投稿日
-	市自治・共助振興室	長岡京市こども計画及び第3期子ども・子育て支援事業計画（案）は「テーマについて」の中に掲載しています。上にある「テーマについて」を押して計画案をご覧ください。意見などを投稿するようにしてください。	1月7日
1	白	長岡天神駅、長岡京駅、西山天王山駅に託児所、保育所を設置してください。他の地域に働きに出る前に預けて、帰りに迎えにいける場所の拡充を希望します。駅前にスーパー、ドラッグストア、百貨など生活に必要な店舗の誘致をお願いします。家と職場と子供の場所の動線を引きやすくしてください。	2月13日
2	匿名	不妊治療費の補助拡大をお願いします！	2月7日
3	匿名	京都市や亀岡市のように第二子以降の保育料所得など無償化を所得制限なしで実施してほしいです！	2月3日
4	育児休業中2児の父です。	日々ご支援頂き有難う御座います。下記改善案を検討ください。①満3歳児での幼稚園無償化 ②公園の遊具清掃、除草作業等の整備活動活性化 ③西代里山公園、京都縦貫道下部等遊休スペースへ大型遊具を設置し、遊び場確保 ④大型商業施設の誘致活動 ⑤男性育児交流の場を企画 宜しくをお願いします	2月1日
5	匿名	小中学生の給食無償化求めます。下の方が書かれているように高校の無償化も求めます。物価も高騰化してる中、子育てにかかるお金が大きすぎます。	2月1日
6	匿名	高校無償化を大阪のように実施して欲しいです	2月1日
7	匿名	p.29 経済的な負担の軽減について 多子世帯の負担軽減についても考えてほしい。特に保育料について京都市のように第二子以降同時在園や所得制限なく無償化、軽減を行う必要があります。第三子、上の子と年齢が離れると所得制限により全く軽減がありません。	1月30日
8	匿名	P22. 施策の方向（3）について、児童館や児童室の一般開放が北開田児童館や中央公民館と市中心部に偏っている。小学生が歩いて行ける遊び場がない。幼児の遊び場も保育園の開放などがありますが日、時間が限定、予約制で気軽に行けない。気軽に遊んで、学べる児童館が各校区ごとに必要。	1月24日

3、市からのコメント

みなさま、投稿いただきありがとうございました。ご意見・ご希望を今後の市政の参考にさせていただきます。

さて、本市でも子育て支援のために、様々な取り組みを行ってきました。

保育施設については、平成 27 年度から令和 2 年度までで、保育所 5 園、小規模保育施設 13 園の開園がありました。駅近の施設も多数あり、さらに令和 7 年度当初には 2 園が開園となっています。令和 8 年度以降も、保育定員の拡大を予定していますので、より利用しやすくなるかと考えています。

子育て世帯の負担の軽減は、平成 30 年度の幼児教育・保育の無償化（幼稚園は満 3 歳児から無償化）、令和 5 年度の子育て支援医療の拡大（外来は中学生まで、入院は高校生まで）、令和 6 年度の児童手当の拡大（所得制限の撤廃・高校生まで・第 3 子以降の増額）をはじめ、様々な拡充を行ってきました。現時点での今後 5 年間の取組として P29～30 に施策の方向性と主な取り組みを記載しています。今後も、国や府の動きも見ながら、負担軽減について検討したいと考えています。

遊びや交流の場所として、幼児向けには、児童館や中央公民館のほかにも、例えば市内 4 カ所に地域子育て支援センターがあり、場所や日時により予約が必須ではありません。また、小学生は各学校のルールに則って、放課後に学校で遊ぶことができるので、どうぞご活用ください。公園も、粟生畑ケ田公園の新設、長岡公園のリニューアルなど、充実が進んでいます。

公園をはじめ、幼児・小中学生が遊べる場所は「子育てガイド」に掲載していますので、ぜひご覧ください（市ホームページで電子版が見られるほか、冊子は新庁舎 3 階の子育て支援課のほか各公共施設で入手できます）。

社会情勢や市政をとりまく様々な制約・課題はありますが、その中でも、各種施策について更なる検討を進めてまいります。